

道徳科授業（1年1組）

主題名 しんせつにするって、どんなこと

教材名 はしのうえのおおかみ 出典 光村図書

内容項目 日親切、思いやり

本時のねらい

意地悪をしていたおおかみが、くまに親切にされて心を入れ替える物語を通して、親切にするよさについて考えさせ、他の人たちにやさしい心で接し、誰にでも親切にしようとする実践意欲と態度を育てる。

学習の展開

○ねらいとする価値にかかわりのある事例2つについて話し合い、課題意識をもつ。

・お菓子がほしくて泣いている子にお菓子をあげた方が親切かな。

○「はしのうえのおおかみ」を読み、話し合う。

・おおかみは親切ですか。

☆最初は親切じゃなかった。☆いじわるだった。

・「えへん へん」と言った時におおかみは気持ちだったでしょう。

☆おれの橋だ。☆独り占めにしているいい気持ち。☆楽しいな。

・うさぎさんはどんな気持ちでしたか。

☆いや。☆悲しい。☆川に落とされてしまう。

・おおかみはくまの後姿を見送っている時おおかみの気持ちは？

☆くまさんは親切だな。ぼくも親切にしよう。

☆やさしくてうれしい。うさぎさんに悪いことをしてしまったな。

・「えへん へん」と言った時におおかみは気持ちだったでしょう。

☆ぼく前より親切になったぞ。☆前よりいい気持ちだな。

○自分を見つめる。

・親切にして気持ちよくなったことを教えてください。

